

まち運営会議(第131回)議事録(概要)

令和4年12月22日 18:30～20:15

自由が丘エヌケービル3F

議長 卯月盛夫

議題 報告事項

1. 目黒区報告(①サンセットエリアにおける社会実験速報 ②未来ビジョン DRAFT12/2版)
目黒区地区整備課
2. 自由が丘駅周辺へのエッジAI(人流カメラ)設置の取組み
(株)ニューラルポケット
3. その他

資料

1. 自由が丘サンセットエリアにおける車両通行の抑制に向けた社会実験 報告(速報)
2. 自由が丘未来ビジョン DRAFT 2022.12.2 版

●代表 年末にも関わらず、ご出席ありがとうございます。今日は冬至です。まちにとって重要な報告や説明が予定されていますが、中身のある意見交換ができればと思っています。よろしくお願いします。

●議長 第131回の自由が丘まち運営会議を開きます。

1. 目黒区報告

●議長 報告は2種あるが、まずはサンセットエリアにおける社会実験速報をお願いします。

●係長 配布資料を使って報告します。なお、実施期間中にアンケートも行ったが、集計はまだなので次の機会にその内容は報告する。この社会実験の目的として、日常的にサンセットエリアの私道である細街路で歩行者が危険を感じることもあるので、車両通行抑制などの試みをしてみる。このエリアは現在作成中の未来ビジョンで「楽歩」地区、ウォークブルの地区にも入っているので、歩行者中心の環境設定をするとどういった効果があるか、課題があるかを社会実験として確認した。しかし、エリア内に銀行の駐車場や住民の車庫もあり、完全に車の通行を止めることはしていない。

(以下、社会実験についての事前周知などについても、資料に沿って丁寧な報告があった。)

この社会実験実施の情報が、特にテナント・オーナーやエリア内住民にうまく伝わっていないという状況、ネット通販の車両が細街路に入れなかったり、自転車への対応についても課題があった。全体としては、にぎわいに関して一定の効果が見られた。

●議長 人流は増えたのか。

●係長 これについても対応したかったが、直接的には調べることはできなかった。テナントさんのアンケート調査の結果から傾向が分かるかもしれない。

●議長 次回のアンケート結果を含む報告を待ちましょう。未来ビジョンについてお願いします。

●係長 今日は未来ビジョン DRAFT12/2版について簡単に紹介したい。前の版に比べて、第Ⅲ章から第Ⅴ章を重点的にバージョンアップしている。Ⅰ章とⅡ章は基本的に変わっていない。新産業創造の部分は記述を少し抑えてある。第Ⅲ章では24ページの「〈自由の思想〉で創造していくグリーン社会の小さな世界都市づくり」を自由が丘の将来像としている。自由が丘における将来像と5つのまちづくり目標、それらを実現するための方針がそれぞれ複数示され、具体的にイメージできるようになっている。

第Ⅳ章は当面の6つの取組みが提示され、それぞれ調整中であるが取組みの主体と目標時期も記されてある。①「自由が丘地区街並み形成指針」の内容の拡充 ②まちづくりルールや既往の地区計画の新設あるいは更新 ③都市再生整備計画の策定 ④〈楽歩地区〉における歩行者空間活用の拡充 ⑤自由が丘駅周辺地区の都市基盤の整備推進 ⑥駐車場地域ルールの策定・運用

第Ⅴ章はこれからの街の運営体制（エリアマネジメント）で、自由が丘エリアプラットフォームを構築し持続発展的に展開する。そこは都市再生推進法人(株)ジェイ・スピリットを統括役として関係する組織・団体と区がフラットにつながり合う組織であり、〈自由の思想〉を大切に未来に向けたまちづくりの取組みを、対話を通じて一つの意思とする仕組みとする等が記されてある。これは自由が丘街づくり連絡調整会を基に設立する予定である。

12月2日の街づくり連絡調整会では、このDRAFTの内容は商業地が主になっているような印象を受けるので、住んでいる人がもっと関心をもつ住民に関係するまちづくりの部分を増やしてほしいという意見もでていた。他にもご意見をいただいているし、これからもいただきたいので、次の会を予定している2月上旬までに内容を検討したい。

●議長 ありがとうございます。これまでに2度説明があり、その都度バージョンアップされている。ご質問ありますか。

●第Ⅲ章のまちづくりの目標の中で互いに連関性のあるものもある。たとえば屋上緑化とゲリラ豪雨による雨水排水の対応などである。まちの緑の環境づくりやエネルギー消費対策についてもブラッシュアップできそうだが、何でも書き込むというものでもないので検討してほしい。

●議長 意見があれば、なるべく早く区の地区整備課に伝えてほしい。

（この未来ビジョンDRAFT12/2版はさらに更新するので、JSのホームページに掲載しません。）

2.自由が丘駅周辺へのエッジAI(人流カメラ)設置の取組み

●ニューラルポケットの一言です。まち運営会議の委員です。この頃は時々しか出席しておりますが、まちの状況を可視化していくのがよいのではと発言してきました。それが可能になる技術も発展してきたので、自由が丘もモニタリングしながら変化するまちの状況に対応できればよいと考えています。

このエッジAIでは画面の中で人物を見つけてそれをデータ化する。これまでは画像をどこかに送ってそこのAIで処理することをしていましたが、私たちのエッジAIはカメラのそばにAIを設置して、そこでデータ化されたものをクラウドコンピュータに送る。まちの人はそこにパスワードを入力しアクセスしてデータを受け取る。それを欲しい条件に合うように処理して、まちの状況を判断することになる。人はカメラには映るがデータに画像はない。誰かは分からない。今回はある時間内で、どの方向へ何人通ったというデータを常時送ることになる。これによって、いろいろな条件の下での人流の比較ができるようになる。まちの物理的変化と人流の変化の関係も分かる。データをいろんな角度から分析すると、これまで気づかなかった疑問や課題も見えてきて、まちづくりの対応の判断にも使えると思う。

設置場所は機器が少し重いので、街路灯でなくビルのテラスのある駅前広場、踏切付近、マリークレール通り、緑道などを検討していて、データの信頼性に関する調整も必要なので、来年4月からデータの回収ができることを考えている。データから何が分かったかなどについて、適当な時期にこの場でも報告したい。以上です。

●議長 カメラが有効に機能する角度や距離はどの程度か。

●ニュー 人の大きさが画面の何分の1以上という制約がある。カメラのズームの設定にもよるが40mぐらいの距離、交差点ならそれぞれの道の人流を撮れる。今回は年齢、性別は判定しない。別の方法として、歩いている人の持っているスマホの発信電波から登録されている人の年齢・性別が分かる。このデータを買って補完できる。

- 議長 127号線と46号線の交差点や駅前広場に入ったり出たりする人流把握は大事だと思う。
- 自転車に乗っている人、子ども連れ、乗用車と貨物車の区別とかデータ化できるか。
- ニュ イまの技術では自転車に関しては不十分だ。子ども連れは可能。車は人より簡単であるが、車の種類を考慮すると難しくなる。人と車の数だけなら近いうちに可能になるだろう。
- コストについてはどの程度か。
- ニュ 駐車場の管理で1台入れて5年間使用する額は、警備員を1年間雇うよりも安い。
- ベビーカーに関してはどうか。
- ニュ ベビーカーをいろんな角度から撮ってAIに覚えこませれば可能となり、中の赤ちゃんは画面にあれば人数としてカウントできる。抱っこの子どもも1人としてカウントできる。
- 何のためにデータをとるかが大事だが今回の目的は何か。機器の性能として、1人の滞留時間や人と車が接触しそうな場面の数をカウントできるか。
- ニュ AIは何でもできそうだが限界がある。たくさんデータをとって全体の傾向をつかむのには優れている。今回の目的は人流の現状の把握とそれによる課題の明確化である。人と車の近接状況の把握はその付近でのカメラの設置を増やしたりAIの精度を上げれば可能になる。状況把握か危険を知らせる発報をするかでも精度が異なるだろう。この機器は30分の1秒の静止画で、その中にいる人数をカウントしている。同じ人を追ってはいない。現在、データの応用方法を工夫して、同じ地点で少し長い時間内に通過する人数を比較すると、ゆっくり歩いている人数や滞留者数が算出できないか研究中である。
- 人流の変化は、例えば1時間ごとに知ることができるのか。
- ニュ 1時間ごとにも10分ごとの変化を知ることでも可能である。
- データをどのように利用するかを検討、そのためには仮説を設定しておくことが必要だろう。先ほどの社会実験で設置したテーブルやベンチに、社会実験中と張り紙して、そこにアンケートのQRコードを印刷しておく、アンケートの回答数が増えたかもしれない。
- ニュ アンケートに関しては同じ考えだ。人流データから何を知らるか、自由が丘にも関心をもって分析する方が多くおられると思うので、私もそれなりに考えているが一緒に検討したい。データからこういうことが分からないかという議論はこういう場でもできるだろうと思う。
- ある地点に固定でなく、例えば1週間この場所の人流データをとりたいということは可能か。
- ニュ 必要性は分かるが、しっかり固定した機器を流用することはできない。仮に移動式でもカメラは位置や角度の設定が微妙でそれによってデータに差異がでる。データがきちんととれているかの調整も必要になる。正確性を求めないならできないこともないが、今は考えてない。
- 議長 来年4月からいつまで設置するのか。
- ニュ 壊れるまで常設する。
- 議長 途中で欲しいデータのために、カメラの位置や方向を変えることは可能か。
- ニュ いまはカメラを動かさなくて、データをとり続けることを考えている。
- 議長 4月以降データが出てきて、こんなことが分かった、こんな課題もありそうなどの分析結果を適当な時期に報告してください。楽しみです。
- ニュ みなさんと一緒に考えてデータを有効活用することを私も強く望んでいます。よろしくお願いします。
- 次回は1月26日で、サンセットエリアの社会実験のアンケート結果などを報告してもらいます。コロナのため新年会はありません。2月は第4木曜日が休日なので、その前日の22日になります。卯月先生には前もってそのことをお伝えしてなかったのですみませんでした。
- 議長 それでは第131回自由が丘のまち運営会議を終了します。ありがとうございました。